

8 生涯学習について

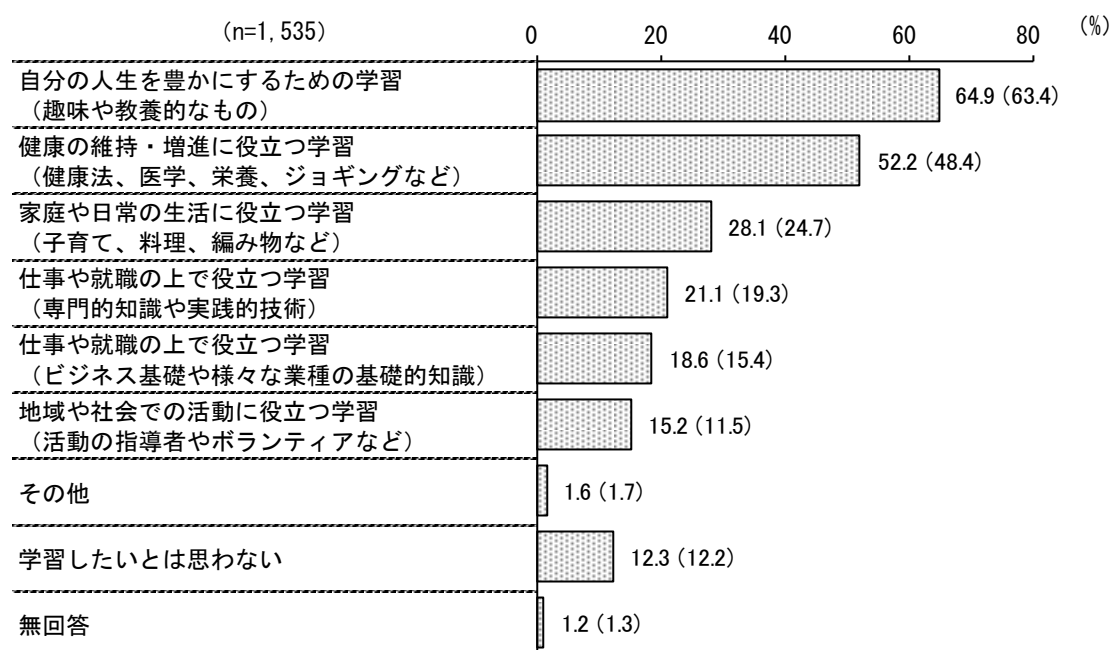
(1) 今後学習したいと思うこと

◇「自分の人生を豊かにするための学習（趣味や教養的なもの）」が6割台半ば

県では、人生100年時代到来や技術革新など、社会が大きく変化する中、新しい時代に合った生涯学習を推進していくため、今後の施策推進の参考にいたします。

問35 あなたは、今後、学習したいと思うことはありますか。この中からいくつでもあげてください。（〇はいくつでも）

<図表8-1> 今後学習したいと思うこと（複数回答）



注) () の数字は令和5年度の同様の項目による調査結果 n=1,561

今後、学習したいと思うことを聞いたところ、「自分の人生を豊かにするための学習（趣味や教養的なもの）」(64.9%)が6割台半ばで最も高く、以下、「健康の維持・増進に役立つ学習（健康法、医学、栄養、ジョギングなど）」(52.2%)、「家庭や日常生活に役立つ学習（子育て、料理、編み物など）」(28.1%)、「仕事や就職の上で役立つ学習（専門的知識や実践的技術）」(21.1%)が続く。

一方、「学習したいとは思わない」(12.3%)が1割を超えている。(図表8-1)

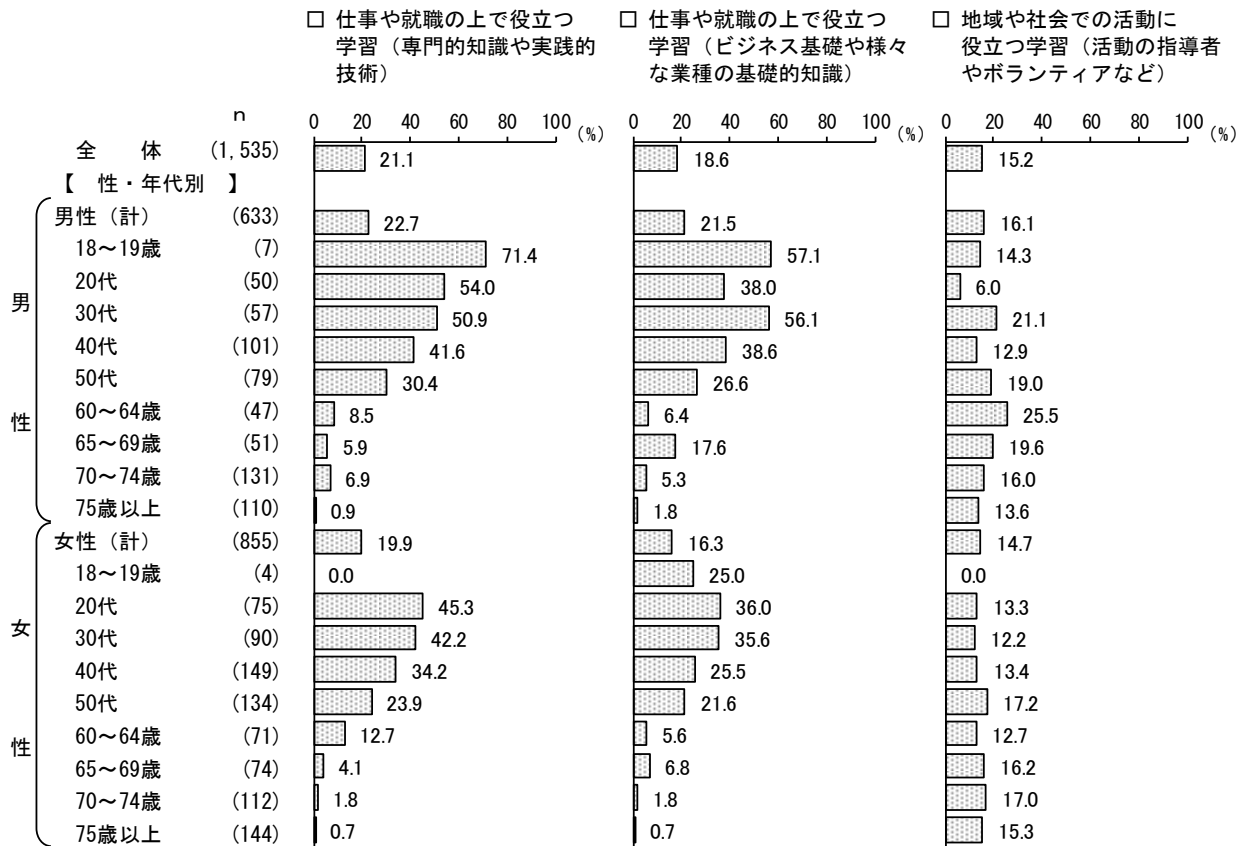
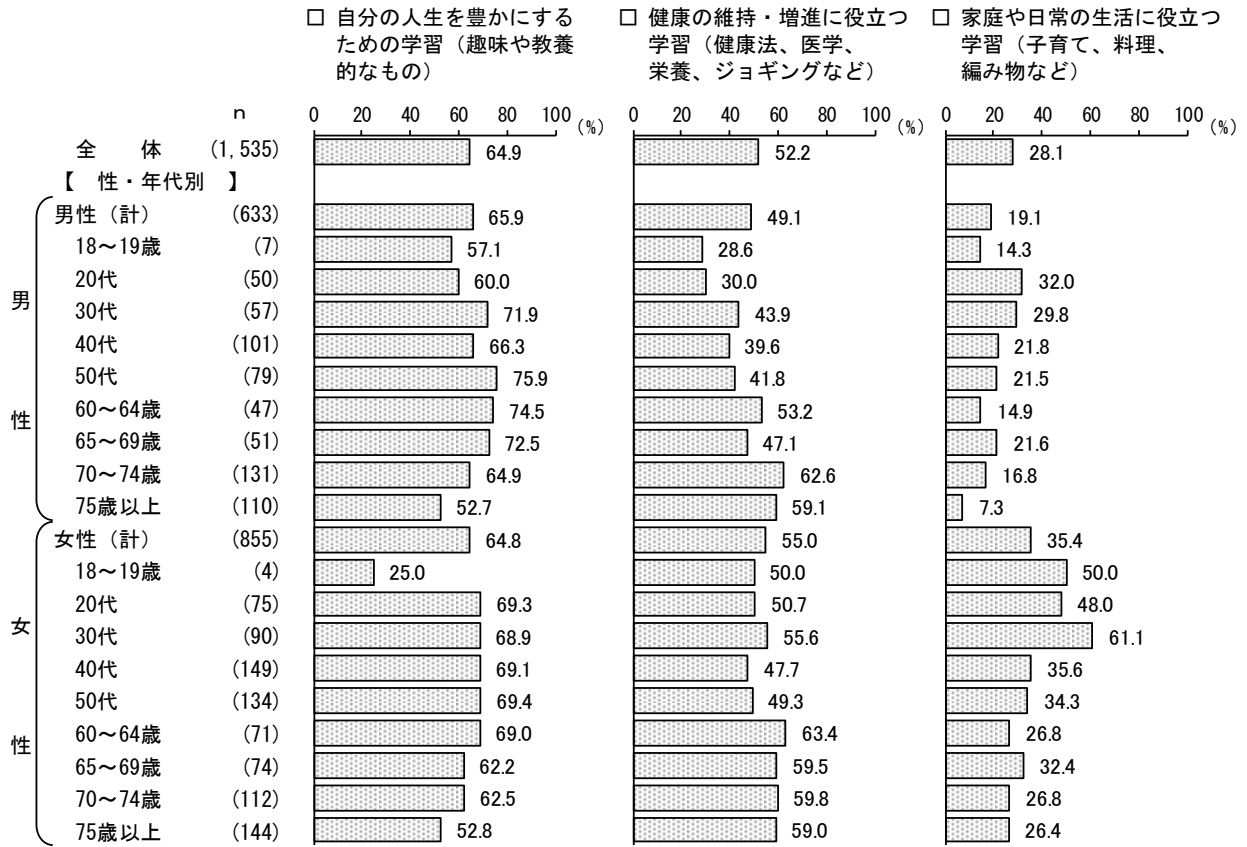
【地域別】

地域別にみると、大きな傾向の違いはみられない。(図表8-2)

【性・年代別】

性・年代別にみると、「自分の人生を豊かにするための学習（趣味や教養的なもの）」は男性の50代(75.9%)が7割台半ばで高くなっている。

「健康の維持・増進に役立つ学習（健康法、医学、栄養、ジョギングなど）」は男性の70～74歳(62.6%)が6割を超えて高くなっている。



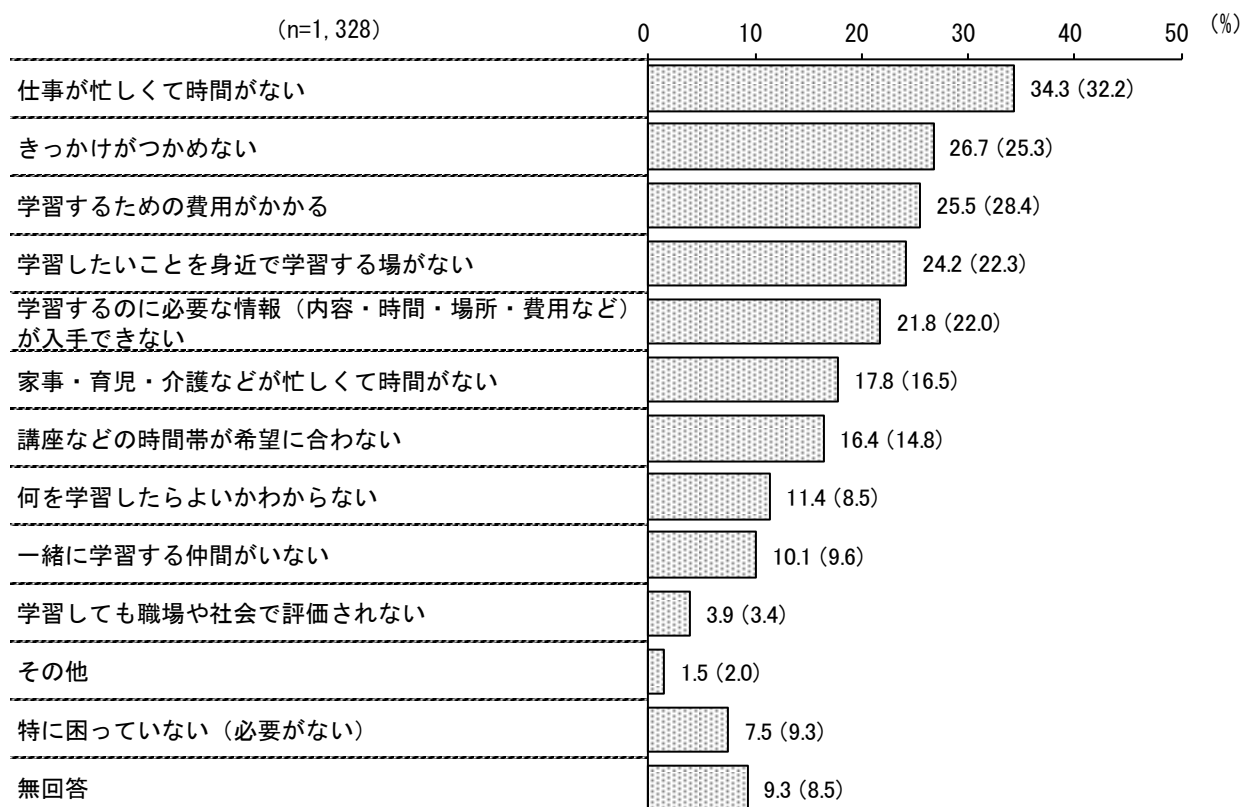
（1-1）学習する上で困っていること

◇「仕事が忙しくて時間がない」が3割台半ば

【問35で「学習したいとは思わない」以外を回答した方】

問36 学習する上で困っていることは何ですか。この中からいくつでもあげてください。（問35で「学習したいとは思わない」と回答した方は、学習したいとは思わない理由をお答えください。）（〇はいくつでも）

＜図表8-3＞学習する上で困っていること（複数回答）



注）（ ）の数字は令和5年度の同様の項目による調査結果 n=1,349

「学習したいとは思わない」以外を回答した1,328人に、学習する上で困っていることを聞いたところ、「仕事が忙しくて時間がない」（34.3%）が3割台半ばで最も高く、以下、「きっかけがつかめない」（26.7%）、「学習するための費用がかかる」（25.5%）、「学習したいことを身近で学習する場がない」（24.2%）が続く。

一方、「特に困っていない（必要がない）」（7.5%）が約1割となっている。（図表8-3）

【地域別】

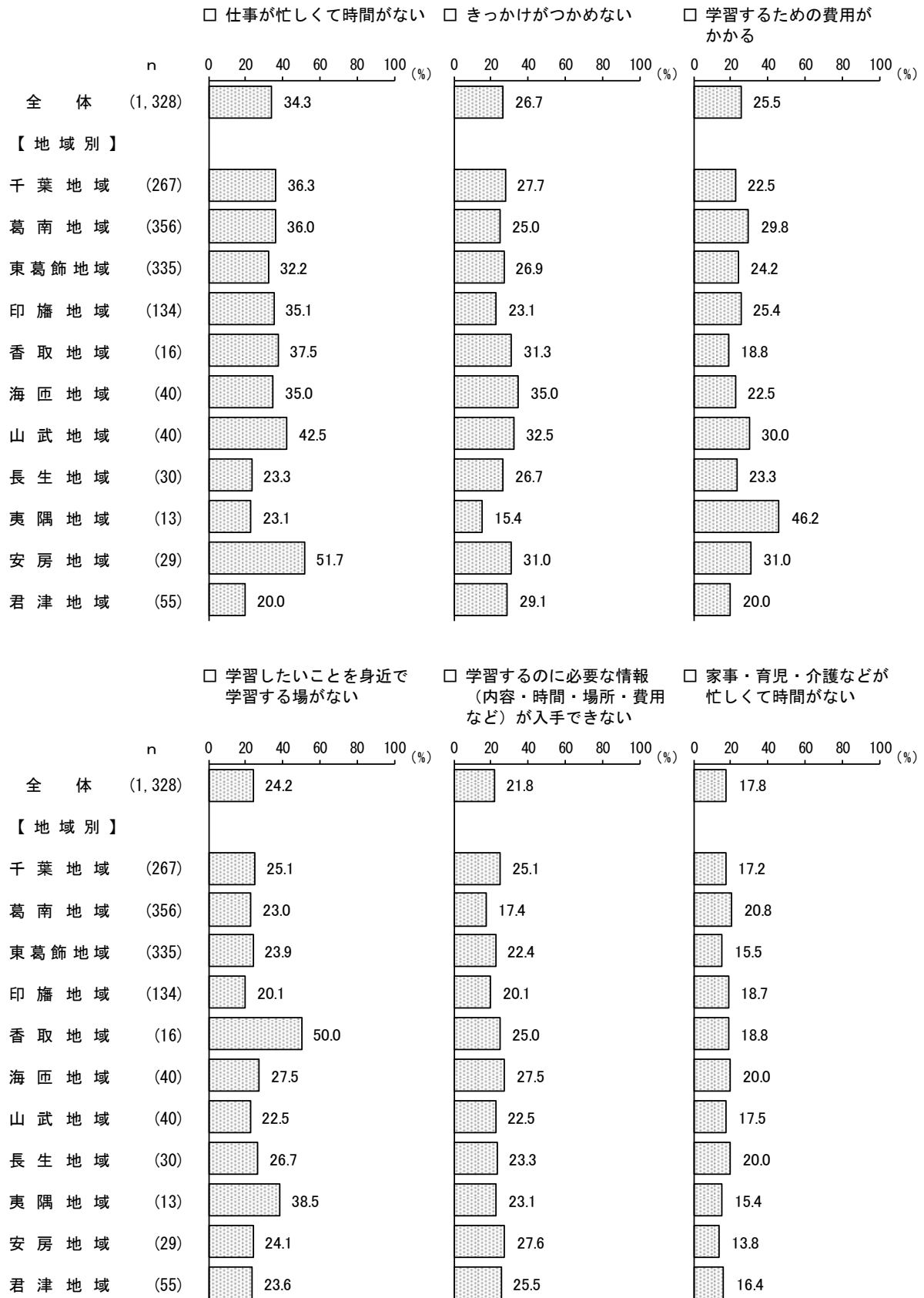
地域別にみると、「学習するための費用がかかる」は“葛南地域”（29.8%）が約3割で高くなっている。（図表8-4）

【性・年代別】

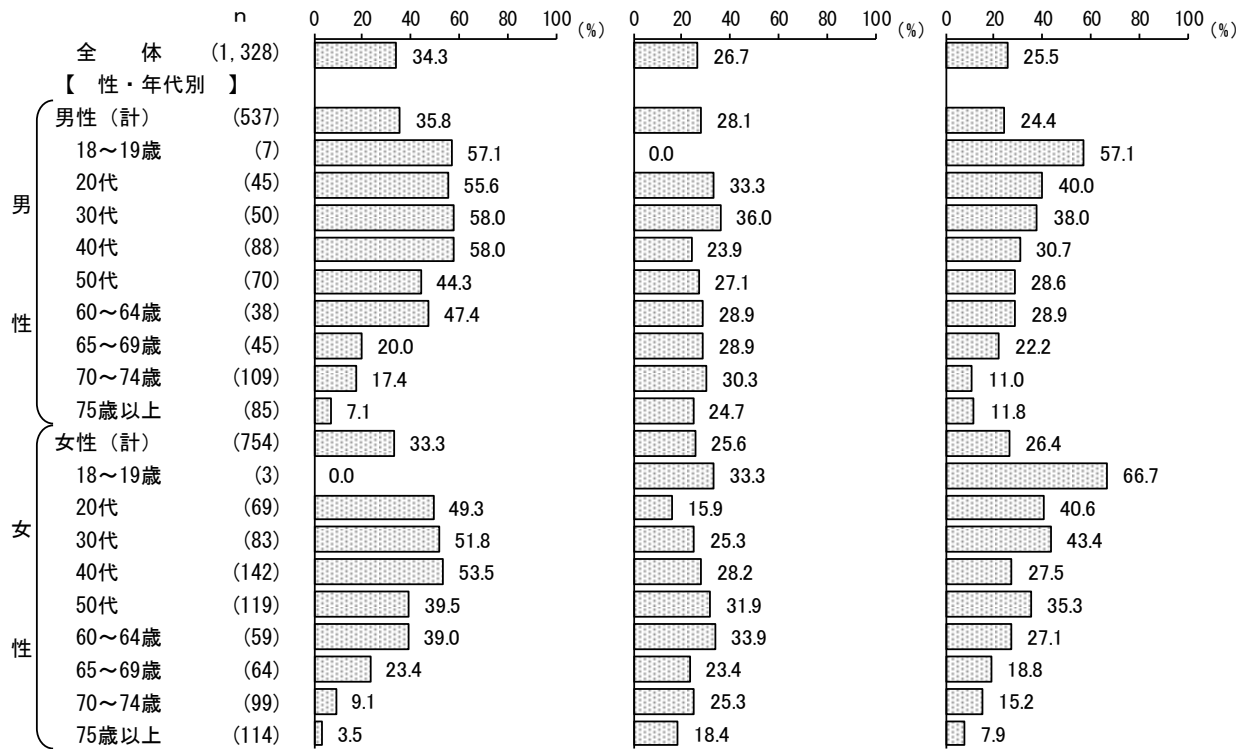
性・年代別にみると、「仕事が忙しくて時間がない」は男性の30代（58.0%）と男性の40代（58.0%）が約6割、男性の20代（55.6%）と女性の40代（53.5%）が5割台半ば、女性の30代（51.8%）が5割を超え、女性の20代（49.3%）が約5割で高くなっている。

「学習するための費用がかかる」は女性の30代（43.4%）が4割を超え、女性の20代（40.6%）と男性の20代（40.0%）が4割、男性の30代（38.0%）が約4割、女性の50代（35.3%）が3割台半ばで高くなっている。（図表8-4）

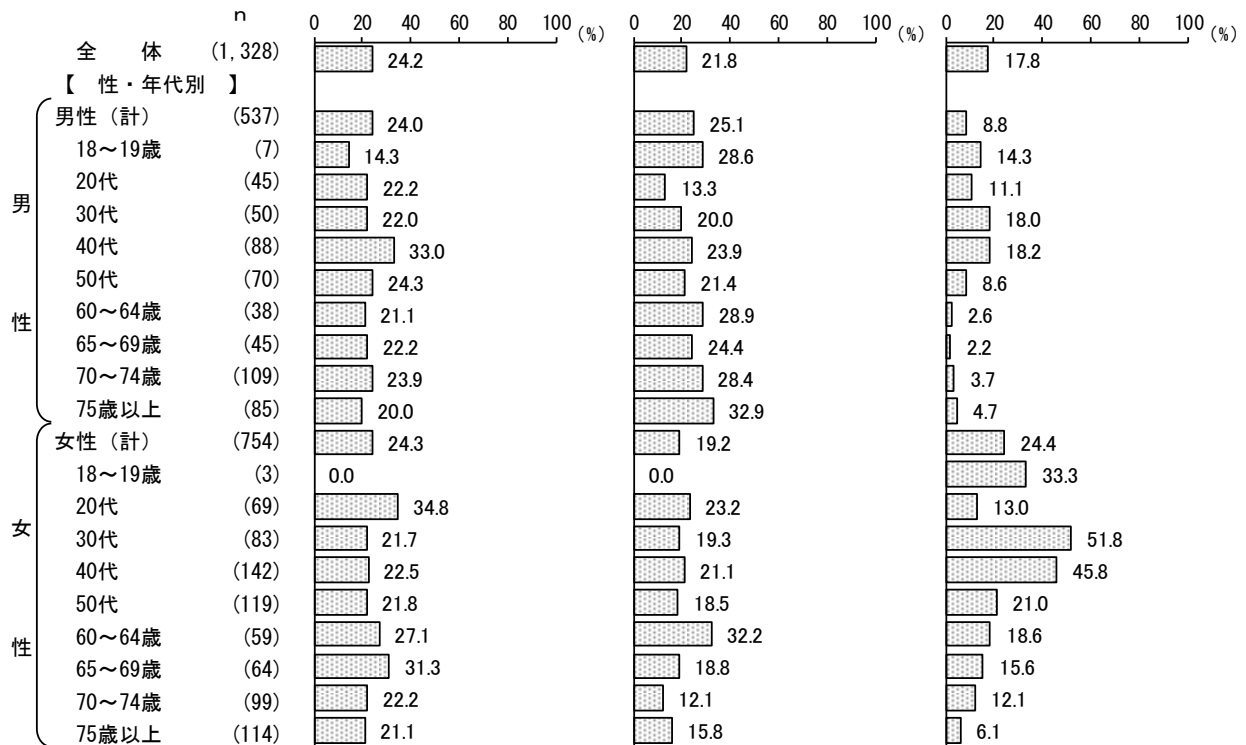
＜図表8-4＞学習する上で困っていること（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



□ 仕事が忙しくて時間がない □ きっかけがつかめない □ 学習するための費用がかかる



□ 学習したいことを身近で学習する場がない □ 学習するのに必要な情報（内容・時間・場所・費用など）が入手できない □ 家事・育児・介護などが忙しくて時間がない



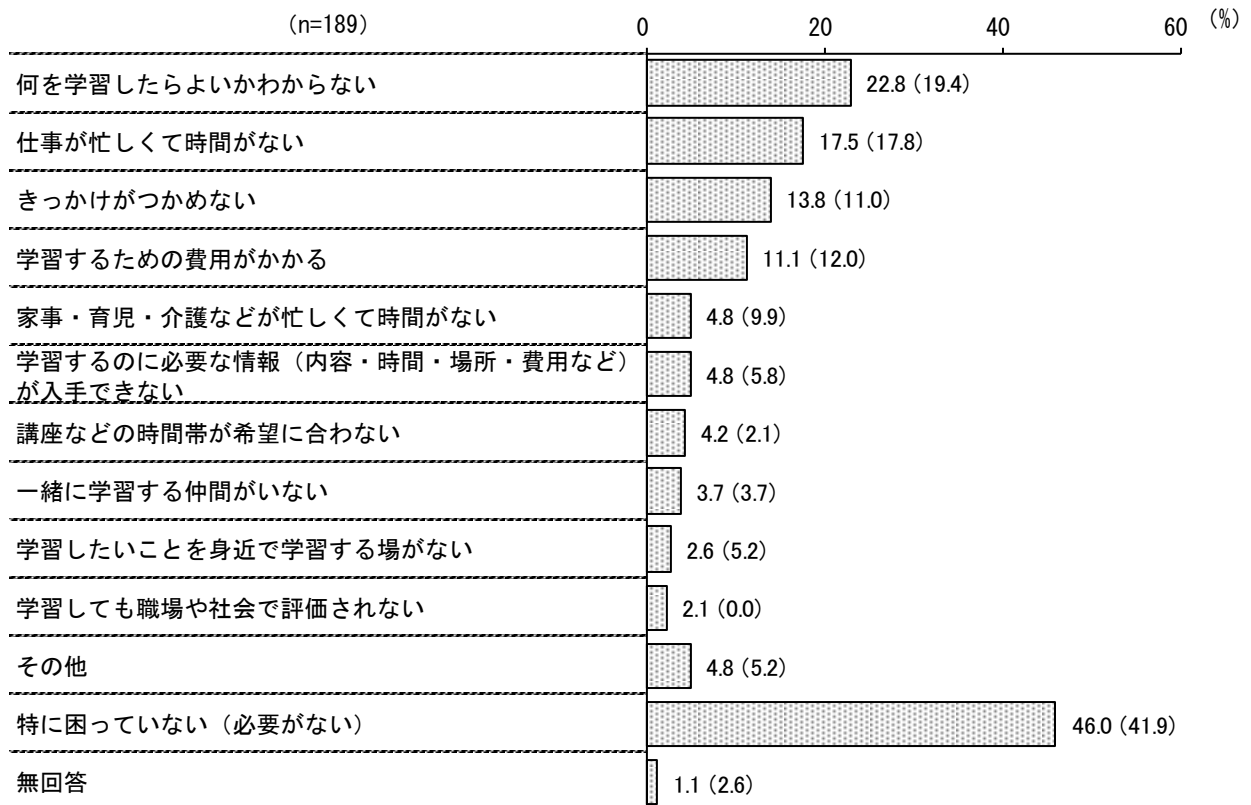
（1－2）学習したいと思わない理由

◇「何を学習したらよいかわからない」が2割を超える

【問35で「学習したいと思わない」を回答した方】

問36 学習する上で困っていることは何ですか。この中からいくつでもあげてください。（問35で「学習したいと思わない」と回答した方は、学習したいと思わない理由をお答えください。）（〇はいくつでも）

＜図表8－5＞学習したいと思わない理由（複数回答）



注) () の数字は令和5年度の同様の項目による調査結果 n = 191

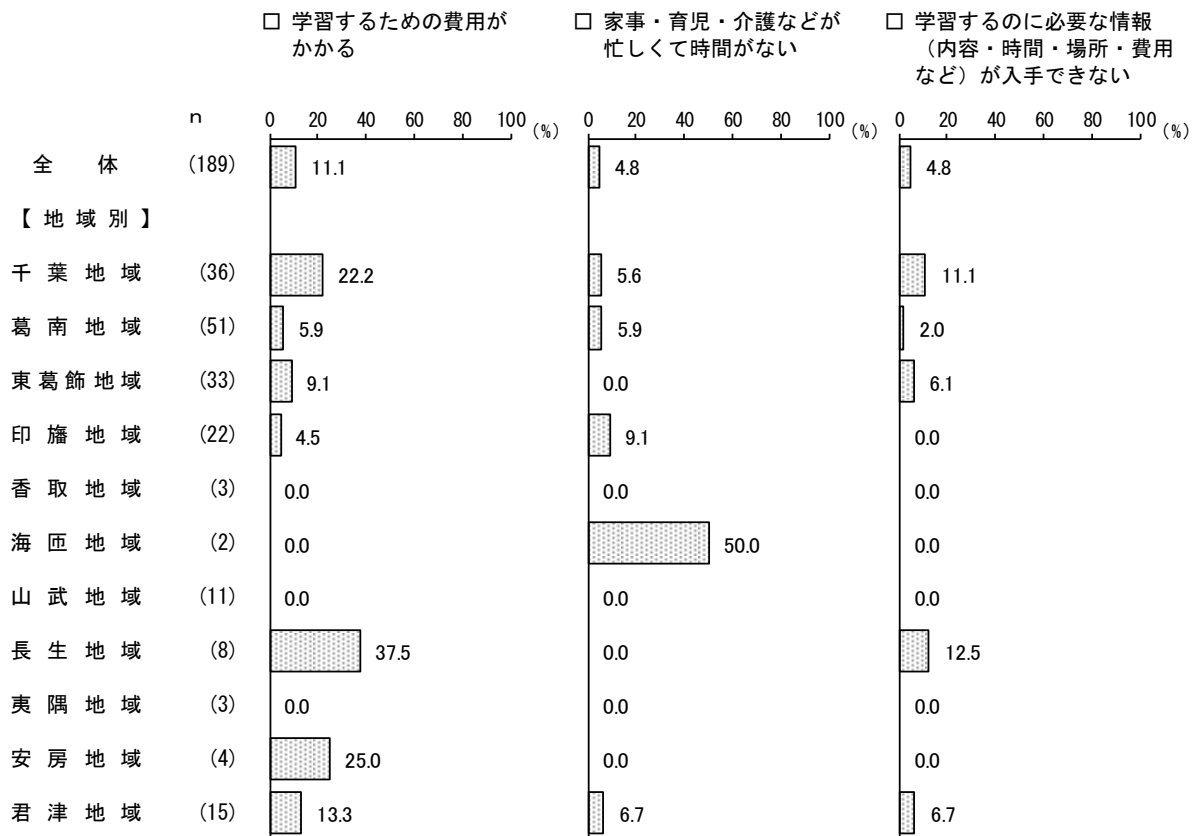
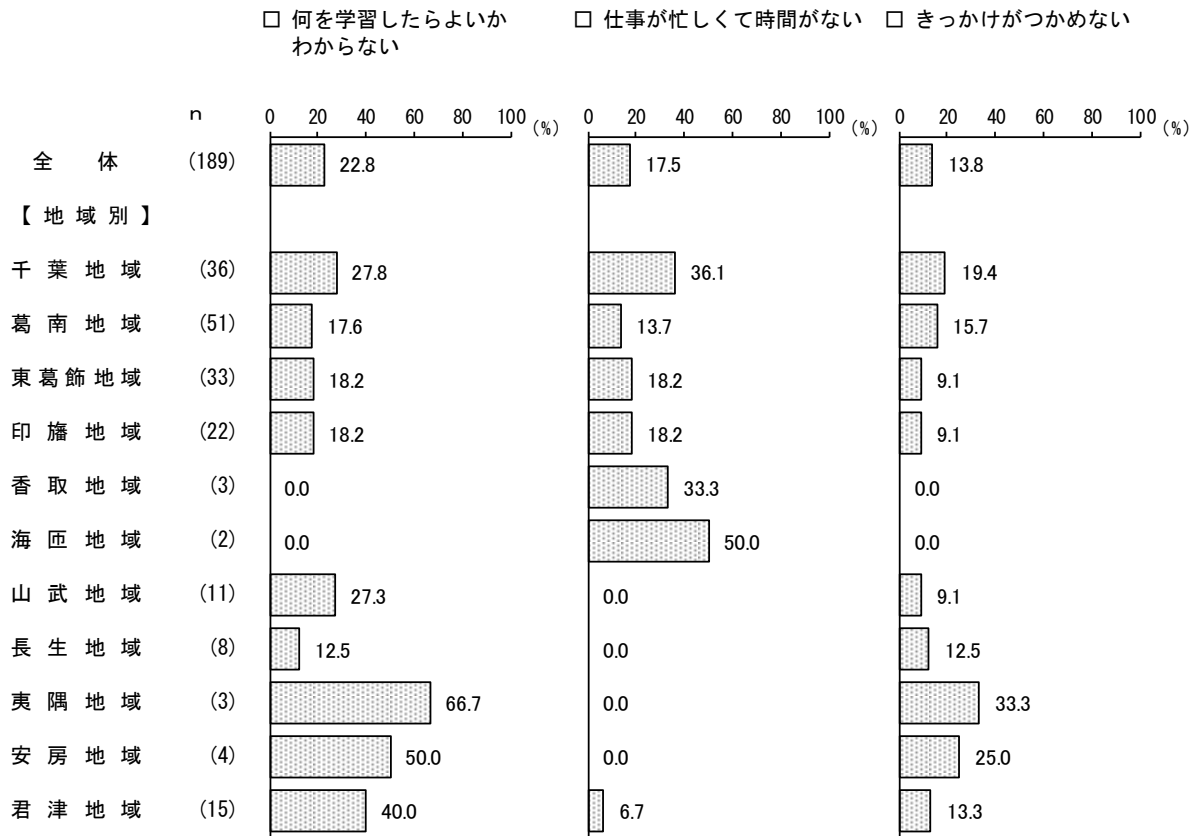
「学習したいと思わない」と回答した189人に、学習したいと思わない理由を聞いたところ、「何を学習したらよいかわからない」(22.8%)が2割を超えて最も高く、以下、「仕事が忙しくて時間がない」(17.5%)、「きっかけがつかめない」(13.8%)、「学習するための費用がかかる」(11.1%)が続く。

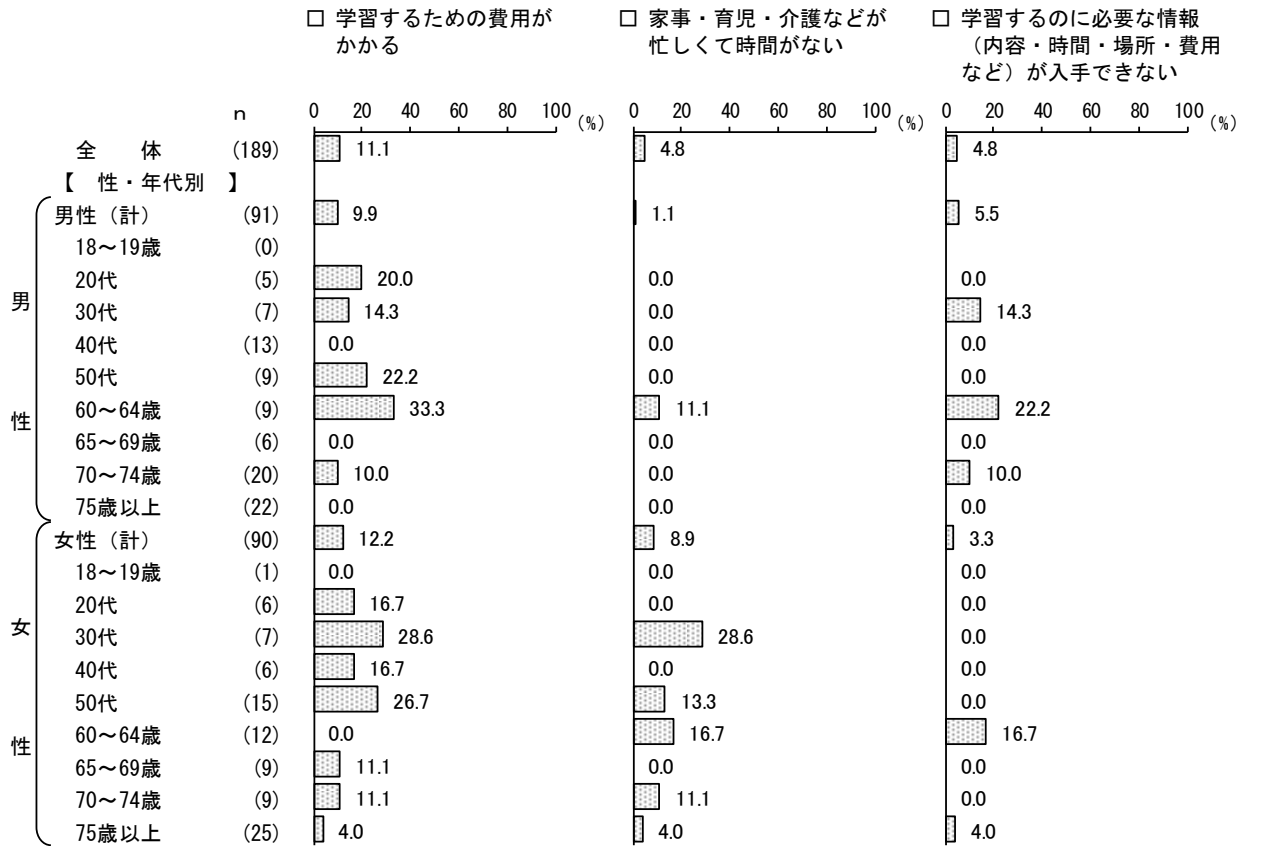
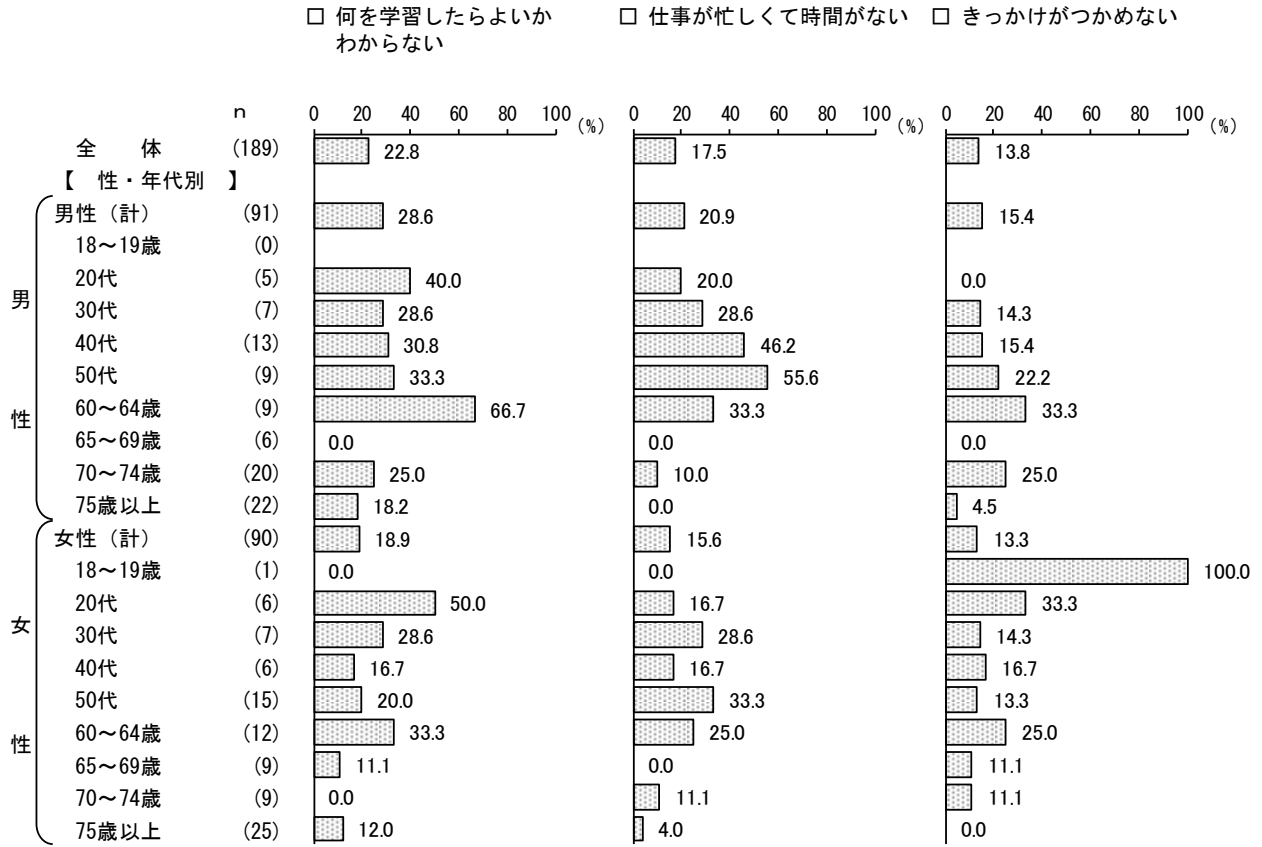
一方、「特に困っていない（必要がない）」(46.0%)が4割台半ばとなっている。(図表8－5)

※サンプル数が少ないため、【地域別】、【性・年代別】は参考までに図示するにとどめる。

(8ページ「報告書の見方(5)」を参照)(図表8－6)

[参考] <図表8-6>学習したいと思わない理由（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



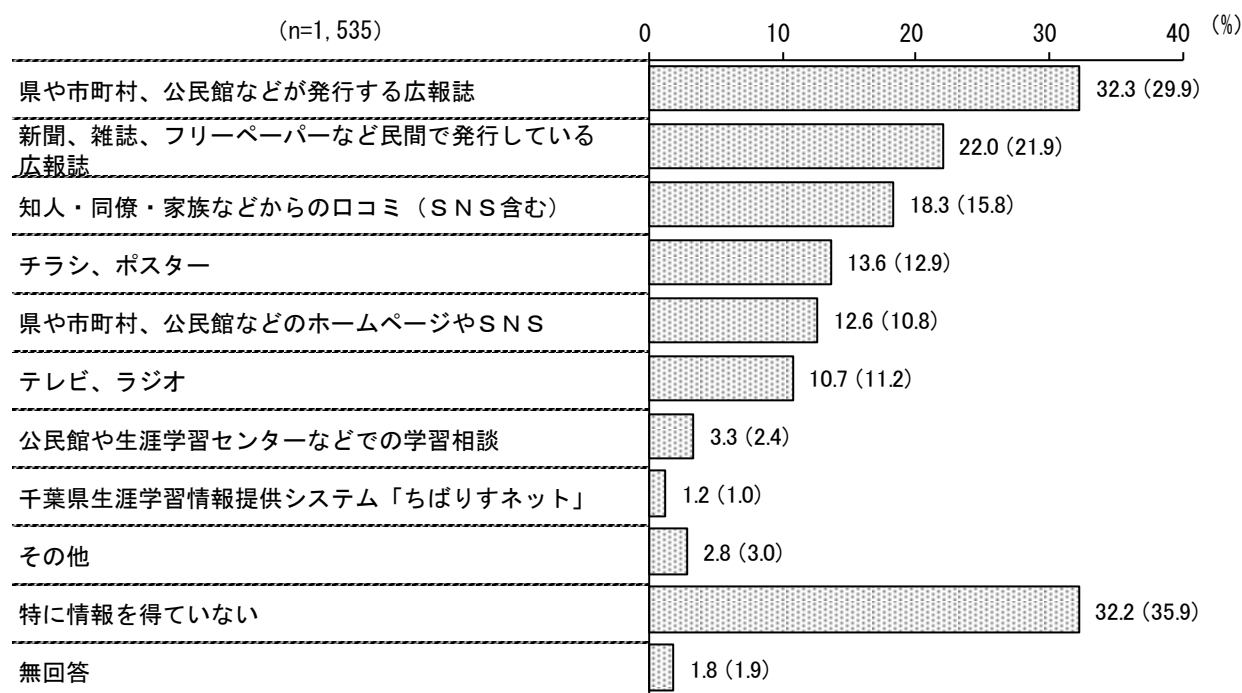


（２）生涯学習の情報を得る手段

◇「県や市町村、公民館などが発行する広報誌」が3割を超える

問37 あなたは、生涯学習の情報をどこから得ていますか。この中からいくつでもあげてください。（〇はいくつでも）

＜図表8-7＞生涯学習の情報を得る手段（複数回答）



注) () の数字は令和5年度の同様の項目による調査結果 n=1,561

生涯学習の情報を得る手段について聞いたところ、「県や市町村、公民館などが発行する広報誌」(32.3%)が3割を超え、以下、「新聞、雑誌、フリーペーパーなど民間で発行している広報誌」(22.0%)、「知人・同僚・家族などからの口コミ（SNS含む）」(18.3%)、「チラシ、ポスター」(13.6%)が続く。

一方、「特に情報を得ていない」(32.2%)が3割を超えている。(図表8-7)

【地域別】

地域別にみると、「県や市町村、公民館などが発行する広報誌」は“長生地域”(52.6%)が5割を超え、“印旛地域”(39.2%)が約4割で高くなっている。(図表8-8)

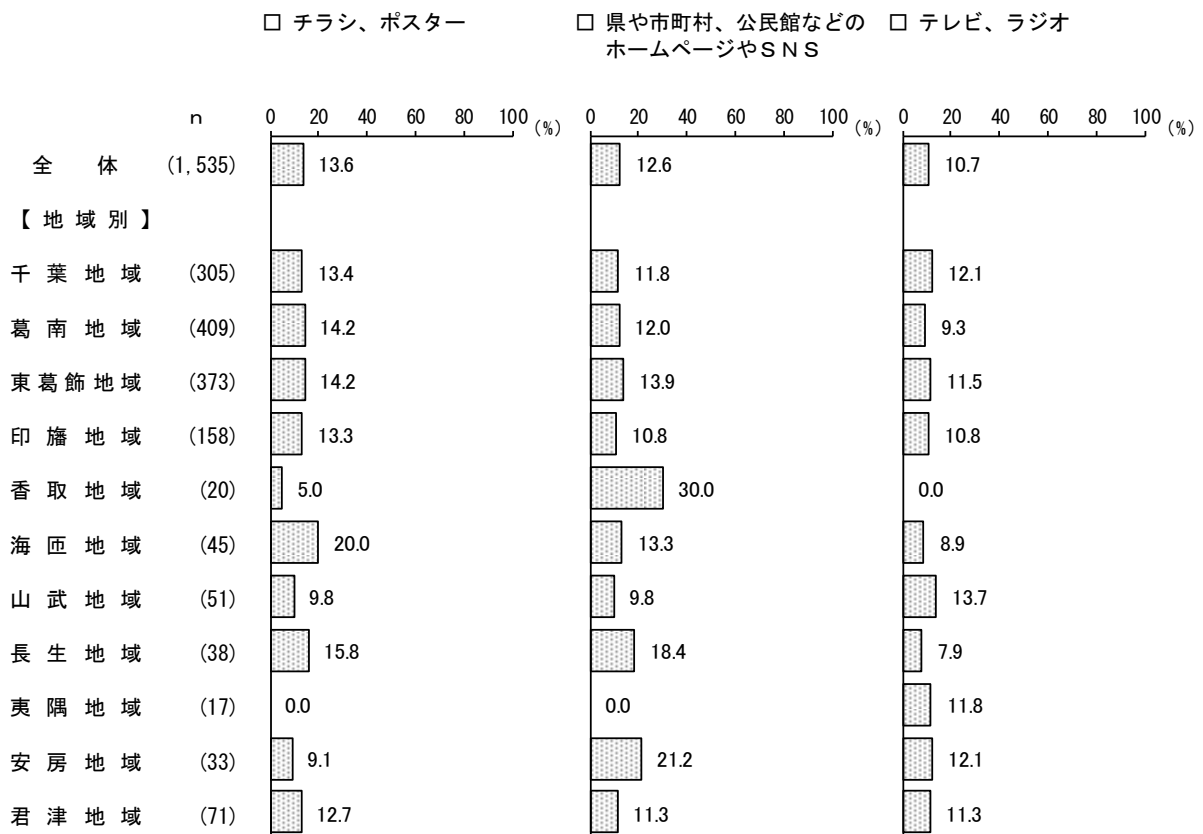
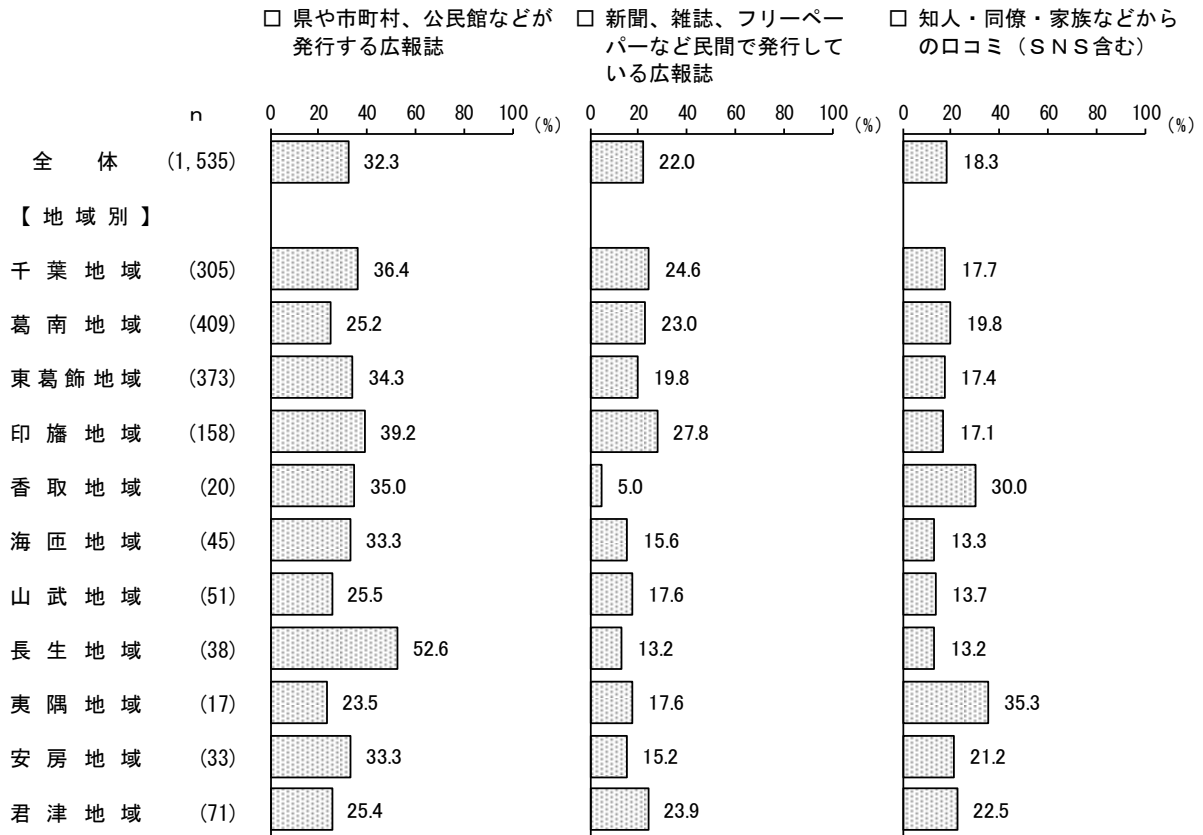
【性・年代別】

性・年代別にみると「県や市町村、公民館などが発行する広報誌」は女性の70～74歳(60.7%)が6割、女性の75歳以上(54.2%)が5割台半ば、男性の65～69歳(47.1%)が約5割、女性の65～69歳(44.6%)と男性の70～74歳(44.3%)が4割台半ば、男性の75歳以上(41.8%)が4割を超えて高くなっている。

「新聞、雑誌、フリーペーパーなど民間で発行している広報誌」は女性の65～69歳(32.4%)が3割を超え、男性の75歳以上(30.9%)が3割、女性の70～74歳(29.5%)と女性の40代(28.9%)が約3割で高くなっている。

「知人・同僚・家族などからの口コミ（SNS含む）」は女性の20代（34.7%）が3割台半ば、女性の30代（30.0%）が3割、女性の40代（24.8%）が2割台半ばで高くなっている。（図表8-8）

＜図表8-8＞生涯学習の情報を得る手段（複数回答）／地域別、性・年代別（上位6項目）



第67回県政に関する世論調査（R6年度）

